

令和7年度 入江こども園グランドデザイン

【静岡市教育振興基本計画における目指す子どもたちの姿】

たくましく
しなやかな子どもたち

《園目標》

いきいきといっぱい遊ぶ子

【市立こども園

目指す子どもの姿】

- ・自己肯定感を高める子
- ・夢中になって遊ぶ子
- ・明るく伸び伸び生活する子
- ・自分らしく表現する子
- ・楽しんで関わる子

【重点目標】

心を豊かに 響き合う

【研修テーマ】

子どもの“パッション”が
実現できる保育者の関わり

《目指す子どもの姿》

0歳児：身近な人や物とふれあう中で、安心して自分の“やりたい”を見つける

1歳児：身近な人や物と関わる心地よさを感じ、“じぶんで”の思いを表す

2歳児：自分から人・物・事にに関わり、“やったー”“じぶんってすごい”を感じる

3歳児：おもしろそうと目を輝かせ、“もっとやりたい”“こうしたい”“いっしょだね”を味わう

4歳児：“なぜ”“どうして”“こうしよう”を表しながら、自分たちの遊びや生活を創り出す

5歳児：自分のこととして“よくみて”“よくきいて”“よく考えて”友達と分かち合う

“こどもまんなか”入江こども園 ～子どもと家族の Well-being を支える～

★心豊かに生活する子★（知）

身近な人から愛されていると感じ、多様な視点で物事を捉え、他者の考えも尊重できる子ども

★はつらつと行動する子★（徳）

コミュニケーションを喜び、相手と向き合いながら、いつでも、どこでも、どんな状況でも行動できる子ども

★あきらめず粘り強く遊ぶ子★（体）

困難なことがあってもチャレンジ精神をもち、立ち向かう力を発揮できる子ども

入江の“Passion”を豊かに

～インクルーシブ～

子育ての楽しさを感じられる 園づくり

保護者とのコミュニケーションスキルの向上

★豊かな体験の充実

A: 保育者の主体的活動: ネイチャーサークル

B: 地域の文化や伝統と日々の遊びのコラボレーション

★実効性の確認と3M(ムリ・ムダ・ムラ)の修正⇒5M(+モレ・ミス)の改善

★広く(多様な視点で)・深く(理論的に・立場で)相手を理解

《子育て家庭の子育て力を支える》

- ・相手をリスペクトする関係づくり
- ・安心できる居場所づくり
(保育ソーシャルワーカーと共に)
- ・切れ目のない包括的な支援
(外部機関・小学校との連携接続)

【目指す職員集団】

- ・対話ができ、人となが
る人間関係調整力
をもった保育者
- ・教育・保育への熱意
と使命感をもち、問い
と学びをもち続ける保
育者
- ・変化を正しく捉え、柔
軟な対応ができる保
育者(仲間と共に)

《入江を知り、入江のことを思い、入江を誇りに思う》 ～帰属意識～

- ・地域住民との協力協働(ハ中学区、入江17自治会との情報共有: 一貫教育・防災・まちづくり)
- ・白髭神社がもっと身近に(散歩、季節の変化、輪ぐり、神輿、絵馬の除幕式、初詣、お参り)
- ・地域に出向きつながる(巴川のかっぱ、港かっぱ、七夕祭り、入江商店街、ちびまる子ちゃん、静鉄電車、大型客船、生涯学習交流館、遊びリレーション、子育てトーク、入江小、江尻小、連携園)

～互恵性～ 子どもの成長を保障する源

“子どもの育ちを保障し” “地域の子育て文化を育み” “入江を元気にしてい”

深まる
拡がる